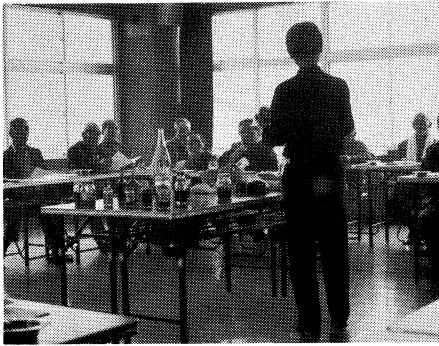


# 高齢者教育にアクセント

## 大沼郡昭和村教育委員会



千歳学級学習風景

高齢者社会の到来を迎えて、だれがどこで、どのように受け止め、継続し確立していくべきか。また、それぞれの行政機能をどのように分担し、連携し、総合すべきなのか。いずれも社会教育における重要な課題となっている。福祉的な発想と手段では、単なる受益主義に陥るおそれがある。

わが村は、若年齢層のくびれた逆ひょうたん型の人口構造になっている。冷酷な見方をすれば、若い頭脳とエネルギーの流出であり、希望的な見方をすれば、微動だにしない経験的知識と従来の地域社会のよりよい価値の継承が容易なことである。

幸いにしてわが村の高齢者の実態はまだ家族の要員であり、社会の成員として楽しく忙しい日常生活の中にある。現に、部落自治の区長や機関団体のサブリーターとして一線で活躍し、孫の

昭和50年度千歳学級学習計画

学習課題	学習内容	講師・教材	時間
季節と体	季節の変わり目に留意する生活習慣	県立病院婦長	2
高齢者の交際とエチケット	社会性のある楽しい日常生活を広げる	教育事務所 社教主事	2
政治と選挙	政治と選挙の厳粛な意義を学ぶ	坪井寅寿先生	2
高齢社会と核家族化	社会や家庭の構造的な変化に目を向ける	福祉事務所長	2
世界の高齢者の生活	体験者から外国の生活を学ぶ	青年の翼派遣 青年スライド	3
若い世代の理解	青少年の価値観について学ぶ	尚志学園 佐藤 信先生	2
老後の生活設計	長い老後を自立的に考える	大越大雄先生	2
気をつけたい高齢者の食物	自然食や食品公害などについて学ぶ	栄養士	2
村政懇談会	今年度予算及び長期的村政を聞き意見を述べる	役場関係	4
楽しい茶わん焼き	素焼きのものから絵つけ仕上げをする	本郷町陶芸家	4
郷土の歌、民話、伝説の伝承	失われて行く昔の歌や話を記録する	喰丸小学校長	4
映画鑑賞会	日本浪曲名人会	佐治靖雄先生	3
歴史研修の旅	日光東照宮及び塩原太助又は会津文化財めぐり	社会教育主事	8
計			40

その他  
 1. 「ちとせ通信」を継続発行  
 2. 高齢者労作展(3月) (伝統的手工芸の展示)

保育や農作業の補助を受け持ち、他方自分の趣味に生きる自由もある。無理のない形で生きていくその姿に、生きがいのある人生を感じ取ることができ。かつてニューヨークのセントラルパークで見た寡黙な高齢者の大集団に繁栄の国の不びんを感じたことを思い起こす。

しかしながら時代は、いつも混乱と転換の上に立っている。新しいことがすべていいわけではない。ひた走りに走って来た急激な進歩や変化は、むしろ非人間的事象を増幅するばかりであった。闇にホタルがなく、宵のかじかもない。木に登る子供も、泥に転がる幼児も見られない。

高齢者たちは、奇異と危機を感じていた。やはり信念に生き、使命感に燃えて

て、発言をしなければならなくなってきた。やがてお祭りが息をふきかえした。歴史ブームが起こり、講や民芸品が復活し、無農薬や節約の声が大きくなりお盆の帰省ラッシュの波が打ち寄せてきた。

また、出かせぎの問題がある。高齢者は、防災から家庭教育、管理やら交際に至るまで、間断ない日常生活の流れのまっただなかに立たされる。まだまだ社会的能力や生活技術をみがき続けることが必要なのである。

わが村では、時代や地域の実態と要請を見極めながら、学習の生がい化の素地作りをねらいとして、高齢者教育を重点に実施しているところである。ちなみに今年の千歳学級学習計画を掲げ参考に供したい。